

学校名 鴻巣市立吹上中学校
所在地 鴻巣市吹上富士見1-6-1
電話 048-548-0051

1 本校の概要

本校は、昭和22年創立、来年64年目を迎える。歴史のある学校で、保護者が卒業生であることも多い。学校に対して協力的であり、地域の方が温かく見守ってくださっている雰囲気がある。

2 本校の実践の概要

(1) 本校の実践の特色

本校では各学級から選出された男女2名の広報図書委員が学校図書館活動を担っている。

「朝読書の推進」「図書室の貸出当番」「図書だよりの発行」「本の整理」などの活動を行っている。

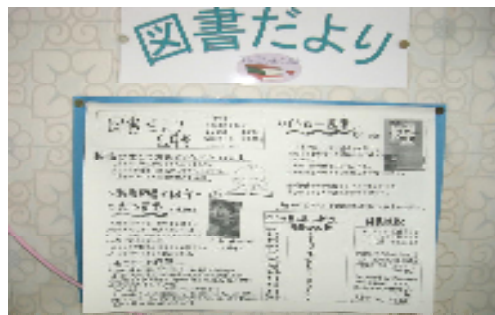
① 朝読書の推進

毎朝、10分間の朝読書を行っている。「みんなで読む」「毎日読む」「読む本は自分で選ぶ」「ただ読む」のルールを守り、朝会以外の日は毎日実施している。秋の読書週間には、図書委員によるブックトークを各学級で行った。そのために作成したポスターは、ブックトーク終了後、図書室前に掲示してある。



② 図書だよりの発行

毎月1回、図書委員で分担して発行している。特集では、先生のおすすめの本、新着図書の紹介、学年で本を多く借りている生徒のインタビューなどを取り上げている。



(2) 家庭・地域との連携

① 「吹上中学校推薦図書」の選定

平成20年度、生徒・教員・保護者を対象にしたアンケートから、「吹上中学校推薦図書」70冊を選定した。中学校3年間のうちに読んで欲しい本ということで図書室の前に展示をしたり、全校に図書だよりに通じて紹介したりしている。



3 成果と今後の課題

図書委員が毎日の貸出当番という地道な活動を行うことにより、生徒の図書室の利用が増えている。また、図書便りでの特集（本の紹介）を通じて、この本を読みたいという思いをもって、借りに来る生徒も増えている。「吹上中学校推薦図書」を選定したが、名作などこの時期に読んで欲しい本を出来るだけ多くの生徒に手にすることを願いリストの作成や書架の構成を工夫したいと思う。

今後、図書室がシステム化される予定である。そのことを有効活用しながら、より良い図書室環境をつくっていききたい。生徒や教員が学習や授業に利用したり、それぞれの読書生活を支えたりしながら、積極的に学校生活の基盤を担う意識をもって取り組んでいきたい。